

めくれず

三、女子挺身隊

但シ本人ノ取用ヲ許スル場合ハ起見マシメ徵用スルモ差支ヘ
ナレ

四、期滿ヲ定メテ使役アル臨時者

五、要期缺勤者、任官決定者、且、他種田後直ニ徵用解除ヲ要スル
コト明カナル者

五、徵用令書及連名表、作成ニ被用台書令書式等ニ準シテハ地方廳及通

信局（通信管束部又ハ分室部）ト充分打合ヲ行フコト

六、方針ニ於ケル徵用令書、標準式ハ通信官署、例ニ依リ可成願書ニ準



行スルコト

尙之ガ所製標準ハ確定類、報告ヲ俟テ豫算増額セラルベキコト

七、地方廳ト、通信ハ通信局（通信管束部又ハ分室部）ト密キ連絡シテ

之ヲ行ケコト

訂正

訂正理由	撮影ミスの為
訂正箇所	直前の コマ取消
	コマ再撮影
訂正年月日	平成 20年 1月 16日
このフィルムは、上記の理由で取消又は再撮影し訂正しました。	
撮影者	佐藤友章  印
受託責任者	神奈川県高尾市沼210番地 富士写真フイルム株式会社  印 代表取締役 古森重隆

三、女子挺身隊

但シ本人ヲ徵用スル場合ハ總監ニシテ徵用スルニ差支ハ
ナレ

四、期限ヲ定メテ使役セラル臨時者

五、要期缺勤者、任官決定者、且、規程田後直ニ徵用解除ヲ要スル
コト明カナル者

五、徵用令書及連名表、作成ニ徵用令書令津式等ニ準シテハ地方廳及通
信局（通信管線部又ハ分室部）ト充分打合ヲ行フコト

六、方針ニ於ケル徵用令書、標準式ハ通信官署、例ニ依ヒ可成簡素ニ整
行スルコト

七、尙之ガ所製標準ハ確定後、報告ヲ俟テ豫算増額セラルベキコト

七、地方廳ト、連名ハ通信局（通信管線部又ハ分室部）ト密キ連絡シテ
之ヲ行ケコト

極秘

寫

厚生省運動勅令第二三〇號

別記各地方長官宛

國民勤勞勅令第二十四條ノ規定ニ依リ左ノ通稱用ヲ命ス
昭和二十年四月十五日

厚生大臣 岡田 忠彦

沖繩ヲ除ク各縣

運通第五大項目徵用管施要領

第一使用セラルベキ官衙ノ名稱、所在地及徵用人員數ニ出頭スベキ日

時及所 略

第二從事スベキ總動員事務

國家總動員上條ニ必要ナル進任ニ關スル事務

第三從事スベキ事務

通任事務從事者

第四從事スベキ場所

内地

第五徵用ノ期間

自 出頭ノ日

至 昭和二十二年四月三十日

第六被徵用者ノ處遇

昭和十九年十月四日運輸通信省令第百七號「國家總動員法第四條ノ規定ニ基キ運輸通信省令ニ徵用セラレタル者ニ對スル給與ニ關スル件」ニ依ルモノナルコト

第七其ノ他

一 適用スベキ者ノ範圍中連名表作成基準年 月 日ハ昭和二十年三月六日現在ノ在籍者（判任官以上ヲ除ク男女全員）トシ命令人員ニ多少變更アルモ差支ヘナキモノナルコト

ニ通信關係官署ノ特性ニ鑑ミ各郵便局ノ徵用人員中ニハ其ノ郵便局
ノ管下ニアル各事業場ノ従業者ヲ含メタルモノナルコト
ニ通信關係官署於輻輳ノ狀況ニ鑑ミ徵用令書令書式ハ省略シ代表
者ヲ招致ノ上之ニ徵用令書ヲ一括交付スル等適宜ノ措置ヲ講ズル
モノナルコト